

## 平成16年度 製造業XML推進協議会 事業計画

製造業の活性化、その競争力の強化に資するため、ものづくりに関する様々なシステム、機器の情報連携を行うため、最新の情報連携技術であるXMLを活用し製品設計分野、企業システムとのインタフェースをも視野に入れ、XMLの活用の可能性を検証するとともに、各分野間の統合/連携のため、共通仕様の作成及び普及に関する活動を行う。

具体的には、以下の活動を計画している。

1. 総会の開催
2. 製造業XML確立に向けたMfgXロードマップの推進
3. 製造業に係わるXML仕様の連携の推進
  - (1) 既存仕様の連携・・・運営委員会/技術WG(継続)  
各会員団体・準会員団体などが既に策定したXML関連仕様・アプリケーションなどを公開する制度の構築と、MfgXポータルサイト上への掲載  
既存仕様の相互マッピング・連携・相互変換の検討
  - (2) 生産スケジューリング系と製造実行系の連携仕様作成(MESXプロジェクト)  
・・・MESXジョイントワーキンググループ(継続)
4. 製造に係わる文書のXMLによる連携の推進(文書連携プロジェクト)  
・・・製造業文書連携プロジェクト推進委員会(新規)
5. 製造業XMLの普及推進
  - (1) 製造業XMLフォーラム、シンポジウムの開催・・・運営委員会/広報WG
  - (2) MOF2004(Manufacturing Open Forum 2004 Tokyo)への参画
  - (3) ものづくり関連の情報誌への投稿
  - (4) XMLコンソーシアム等のXML関連団体との連携
6. その他、設立趣意書に掲載している活動項目の具体化